

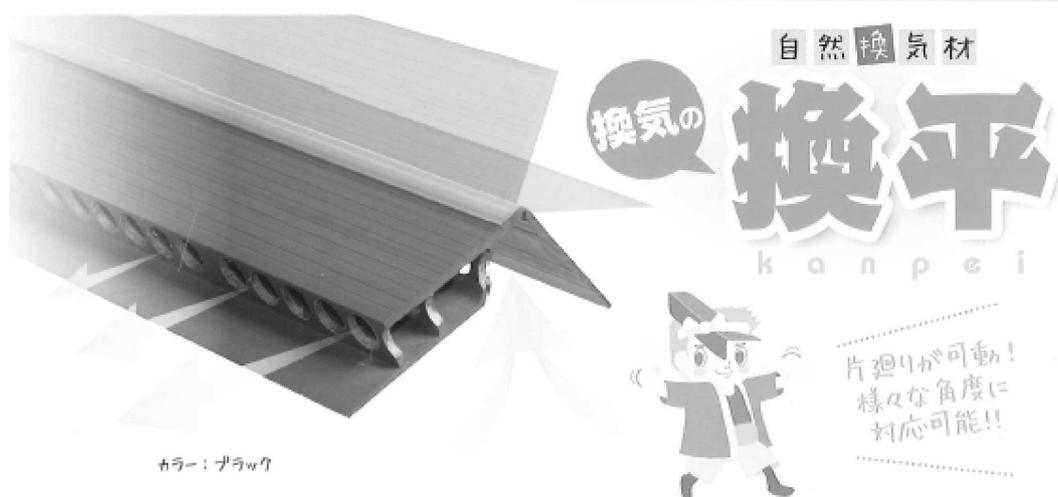
# 施工要領書

棟部分には



カラー：ブラック

平部・壁際・片流れには

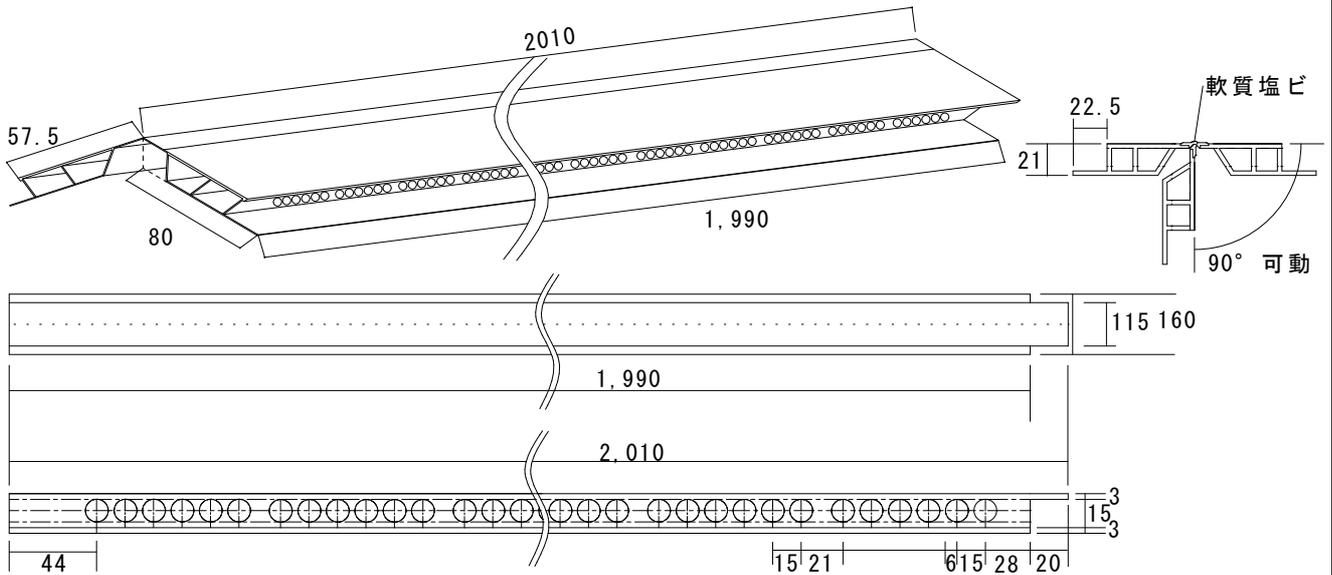


カラー：ブラック

マルスギ株式会社

第4版 2020.12◎

# 1 換太郎仕様



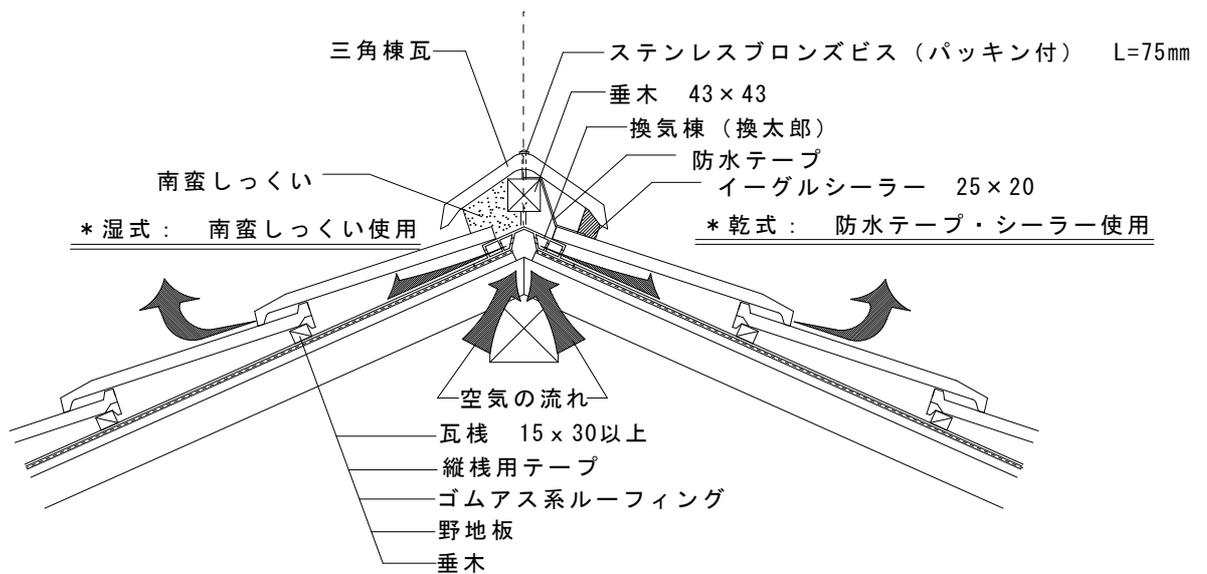
(上下縮尺違います。)

仕 様	
長さ	2,010mm
幅	160mm
厚さ	21mm
換気口面積	271.3cm <sup>2</sup> /本
換気能力面積	43.4m <sup>2</sup> /本

(有効長さ：2,000mm)

- ①換太郎の取り付けは、陸棟部にして下さい。  
\* 隅棟は対応できません
- ②換太郎は、各小屋裏ごとに有効本数を適切な位置に施工して下さい。
- ③防水テープ（片面ブチルテープ）・換太郎上固定ビス等は現地調達となります。

# 2 換太郎納まり図

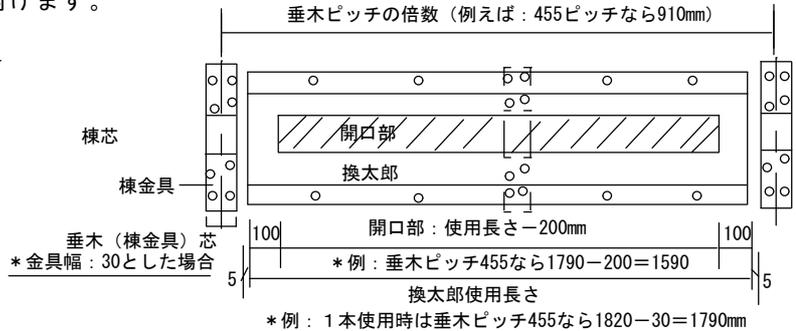
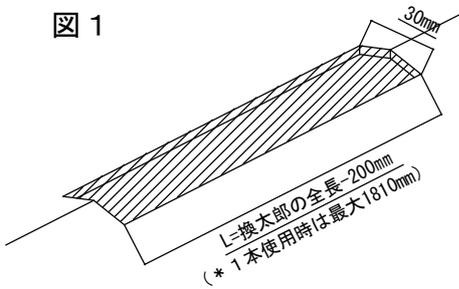


- 野地板は、棟芯部分より左右に少し開けます。
- ゴムアス系ルーフィングを敷いた上に換気棟を取り付けます。
- 小屋裏の空気は、換気棟材の開口部より外部へ流れて行きます。

### 3 換太郎の施工

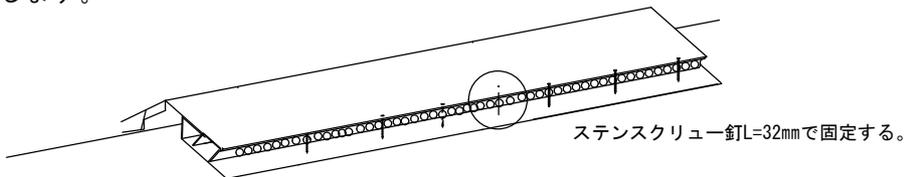
- ① 取付け位置は棟全長の中央とし、取付け位置を決定しマーキングする。
- ② 小屋裏部分の棟最頂（大棟）を幅30mm位開けます。長さは現場にもよりますが図のように換太郎の長さ - (マ付ス)200mm位開けて下さい。
- ③ ルーフィングは開口部にあわせて開けます。

図 1



- ④ 換太郎をカットして使用する場合は棟金具幅（30mm）をカットして使用してください。  
 例えば：1. 棟金具（垂木）ピッチ455で900の使用なら $910-30=880$ mmがカット寸法  
 2. 棟金具（垂木）ピッチ455で1800（1本分）の使用なら $1820-30=1790$ mmがカット寸法
- ⑤ 棟金具の取り付け位置を確認しその部分を避けるように換太郎をかぶせステンスクリュー釘(L=32mm)にて固定します。

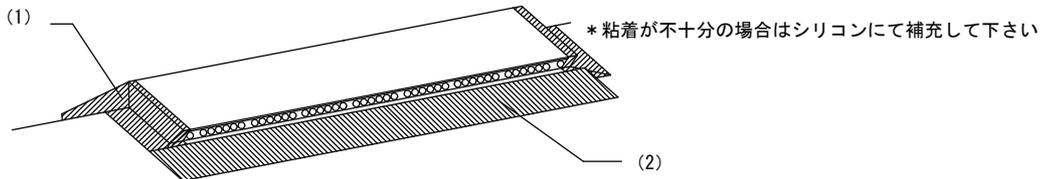
図 2



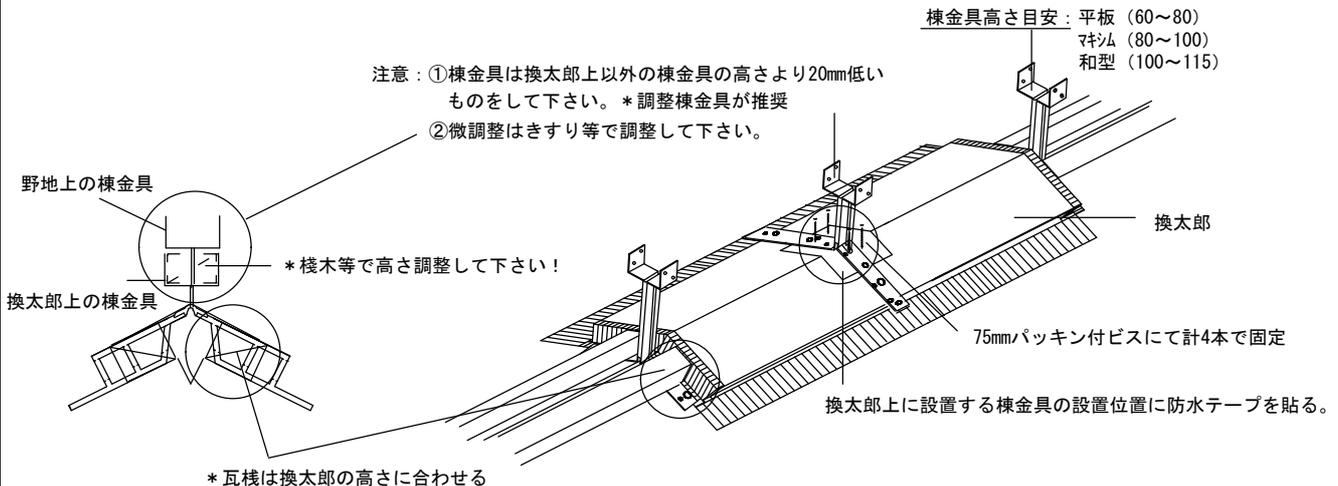
- ⑥ 防水テープを(1)木口の部分（両端）、(2)野地板（ルーフィング）に接する部分、に貼り防水処理をしてください。

図 3

\* 防水テープを貼る前に取付け位置周辺、本体の汚れを除去して下さい。

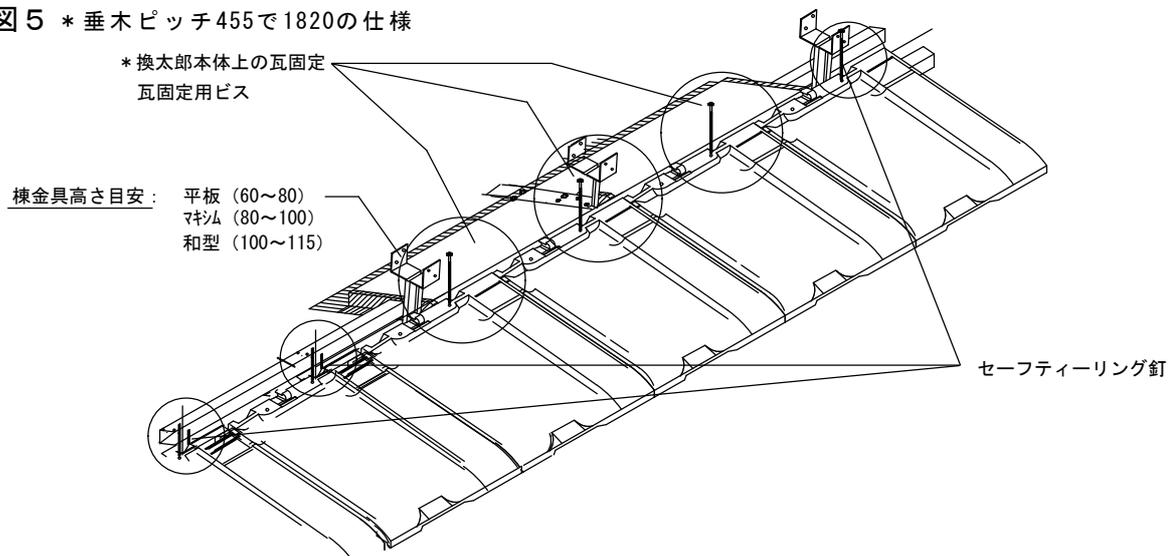


- ⑦ 棟金具（M-40～M-80）を910mmピッチにてステンレススクリュー釘L=32mmで固定します。なお、金具の設置部分の開口部はあらかじめルーフィング等で塞いでください。
- ⑧ 瓦棧を換太郎部分を避けて設置します。その際、瓦棧の高さは換太郎の高さに合わせて下さい。



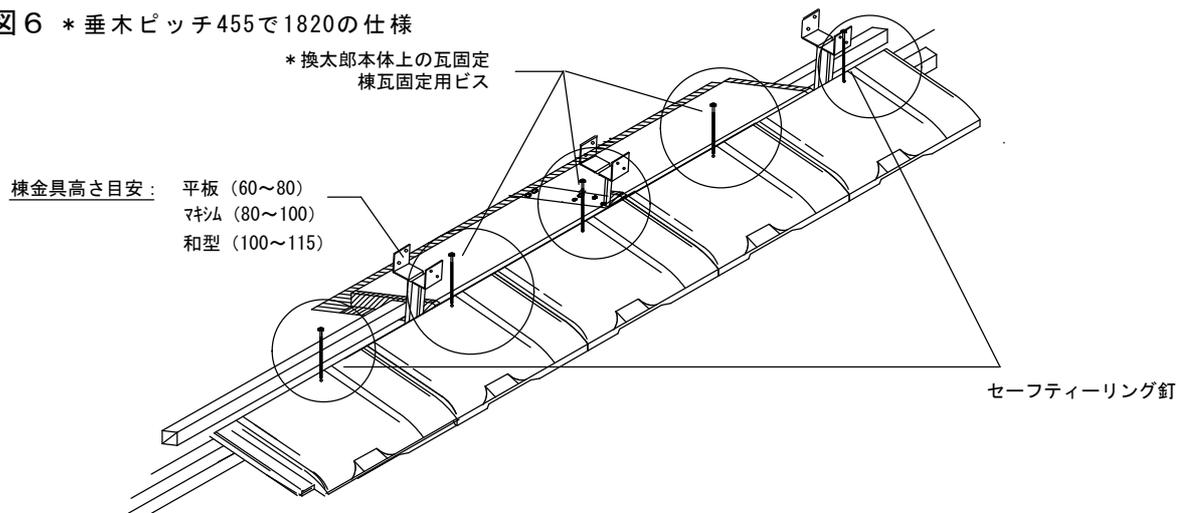
- ⑧ 換太郎の上にある棧瓦の剣をカットし瓦固定用ビスで固定します。  
瓦棧の上にある棧瓦（換太郎に挟まる部分を除く）はセーフティーリング釘で固定します。

図5 \* 垂木ピッチ455で1820の仕様



- ⑨ 半端瓦の施工もビス穴を開けて⑧と同様に瓦固定用ビスで固定します。

図6 \* 垂木ピッチ455で1820の仕様

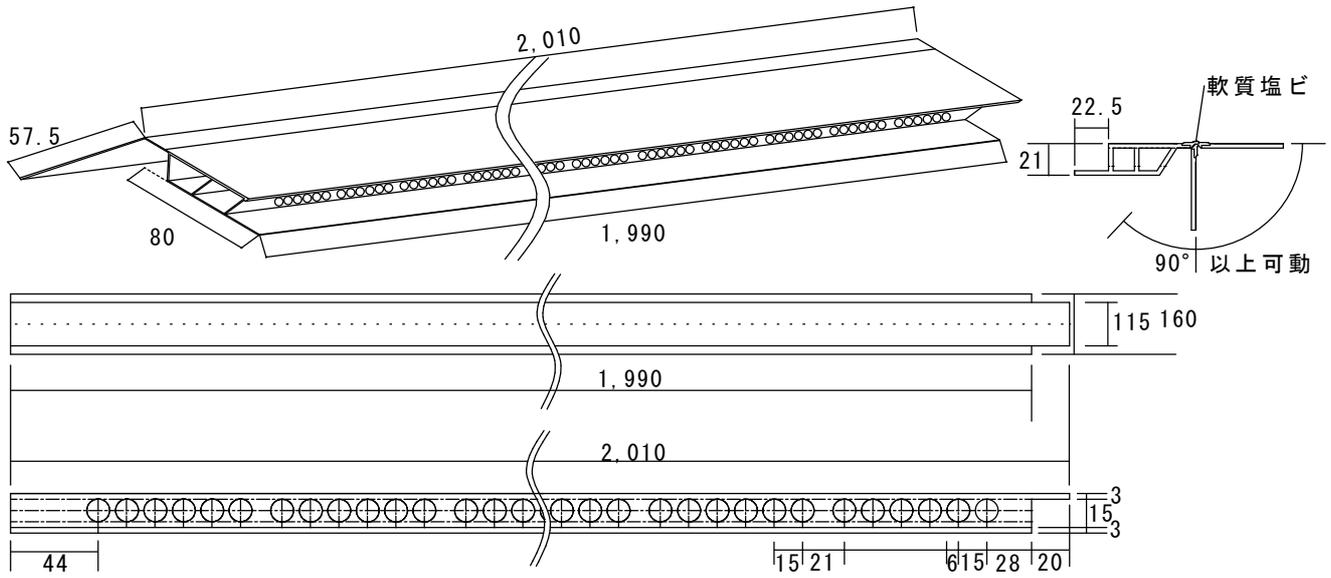


- ⑩ 垂木43×43を棟金具に取り付けて下さい。

- ⑪ この後の施工は、通常通り施工して下さい。

※ 施工図はイーグルエクサで記載されていますが、防災フィット・イーグルマキシム  
ソレイユS49・和型等も同様に施工して下さい。

## 4 換平仕様

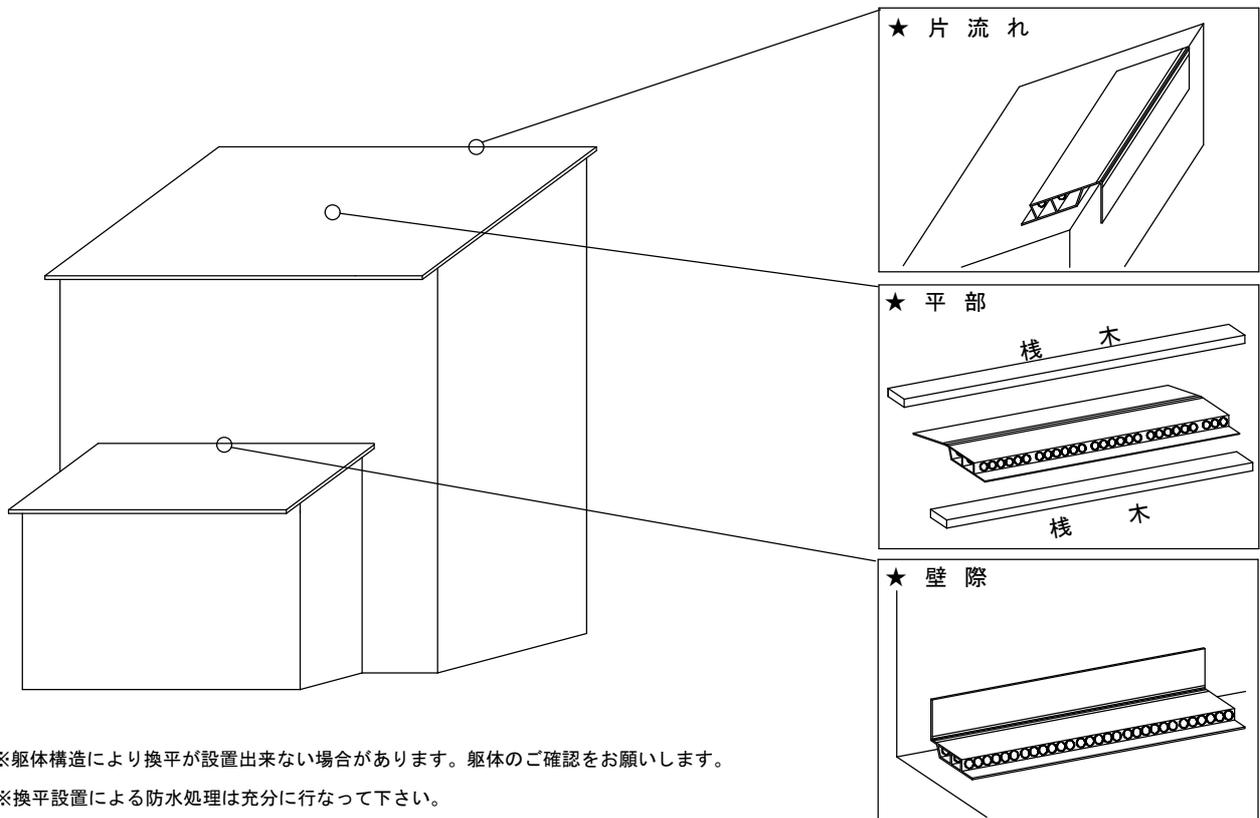


(上下縮尺違います。)

仕 様	
長さ	2,010mm
幅	136mm
厚さ	21mm
換気口面積	135.6cm <sup>2</sup> /本
換気能力面積	21.7m <sup>2</sup> /本

(有効長さ : 2,000mm)

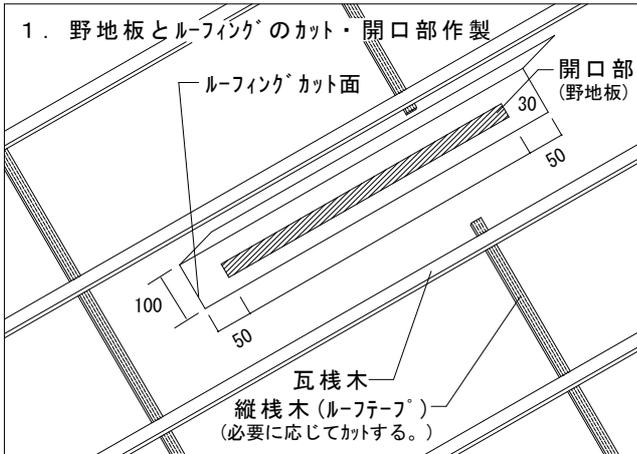
## 6 換平使用箇所



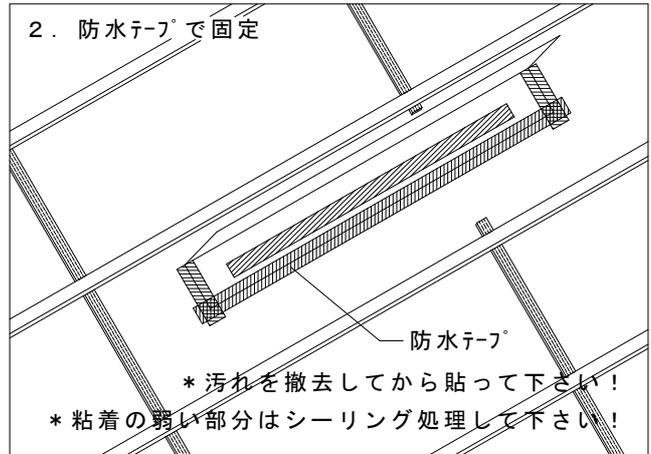
※躯体構造により換平が設置出来ない場合があります。躯体のご確認をお願いします。

※換平設置による防水処理は充分に行なって下さい。

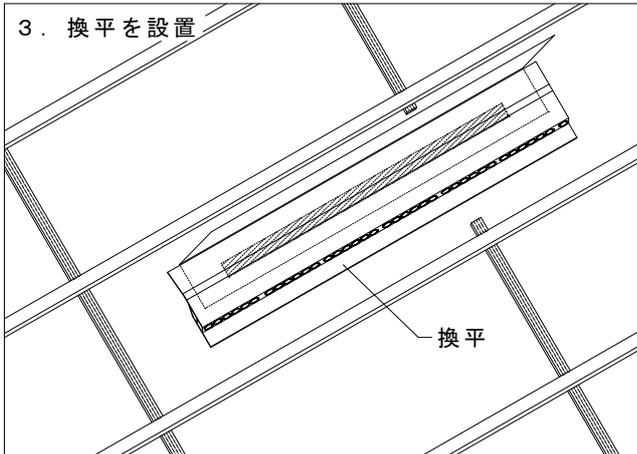
## 5 換平の施工 (平部)



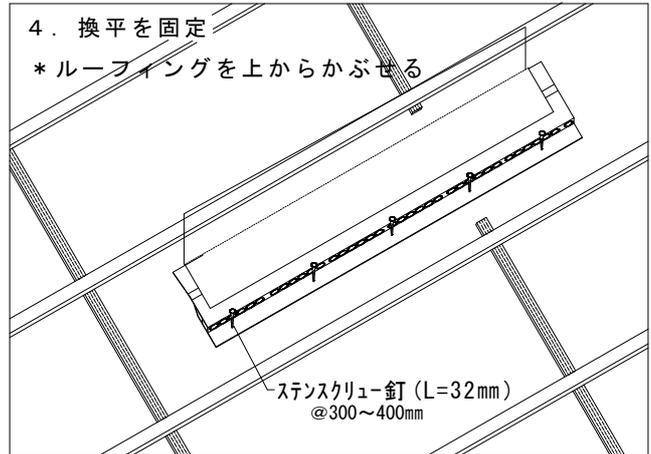
- ① ルーフィングの3辺を下記の通りカットする。  
幅:100mm・長さ:使用する換平より-(マイナス)100mm
- ② 開口部を下記の通り開ける。  
幅:30mm・長さ:使用する換平より-(マイナス)200mm



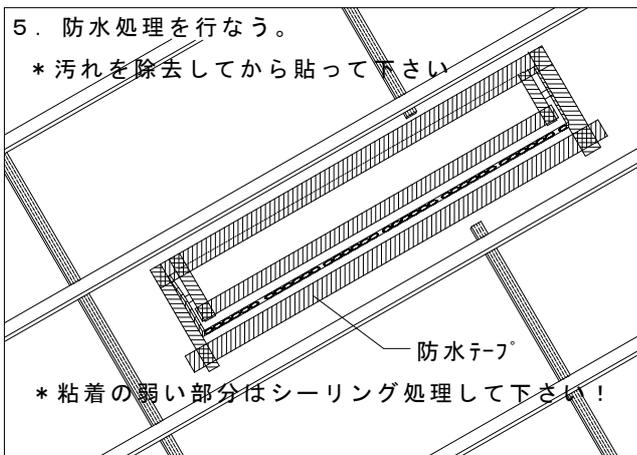
- ③ 防水テープで3辺の防水処理(固定)をする。



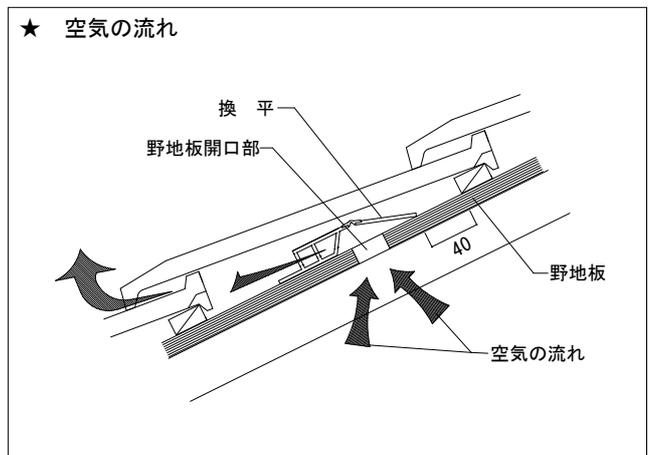
- ④ 換平を設置する。  
使用する長さにかットした換平を開口部が中央になる様にセットする。



- ⑤ 換平を固定する。  
換平をステンスクリュー釘 (L=32mm) で固定する。



- ⑥ 換平を防水処理で固定する。  
換平とルーフィングが接する面を全て防水テープにて防水処理を行ない固定する。

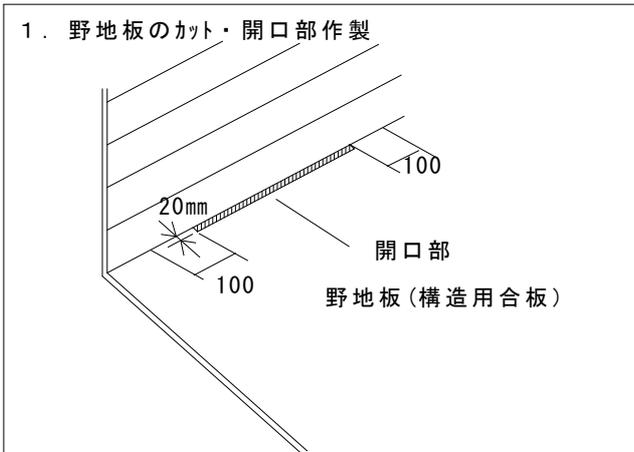


- ⑦ この後の施工は通常通り行なって下さい。

※ 基本的な施工方法は換太郎に準じます。

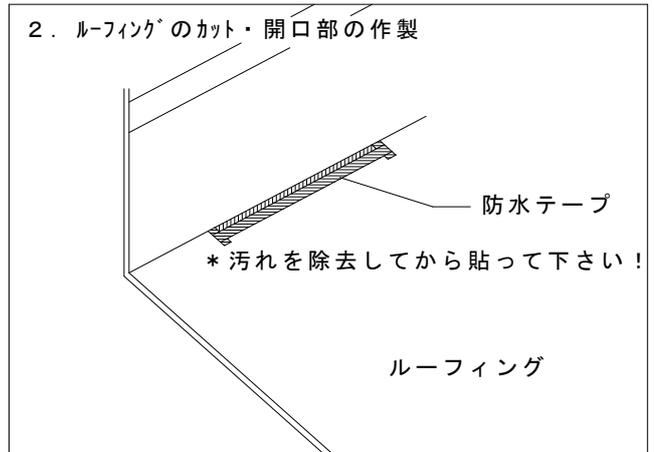
## 6 換平の施工 (壁際)

### 1. 野地板のカット・開口部作製



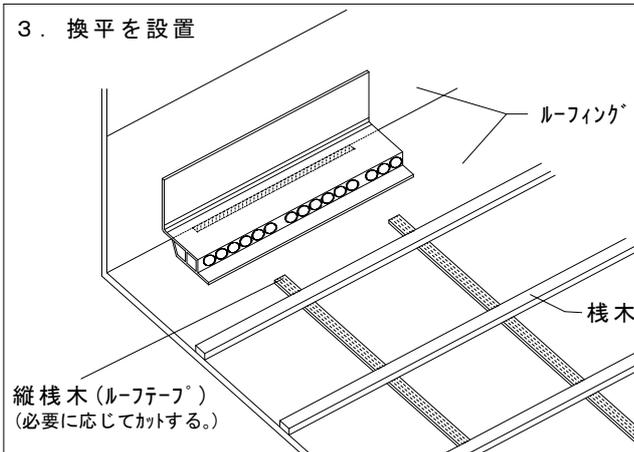
- ① 開口部を下記の通り開けます。  
幅：20mm ・長さ：使用する換平より-(マイナス)200mm

### 2. ルーフィングのカット・開口部の作製



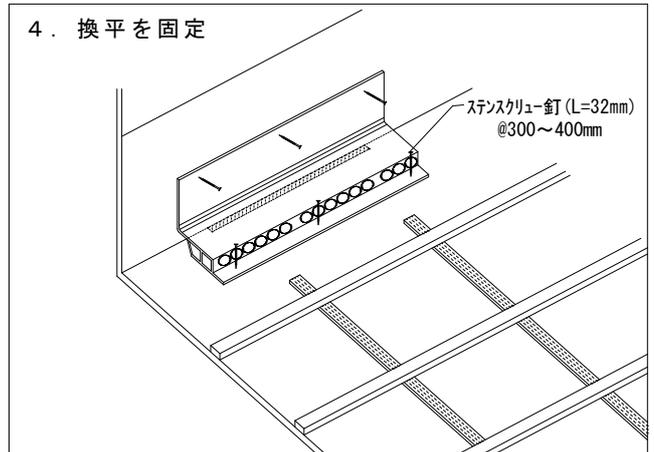
- ② ルーフィングも同様にカットし開口部を作製します。  
開口部の大きさは野地板の開口と同じにします。  
開口部を防水テープで固定します。

### 3. 換平を設置



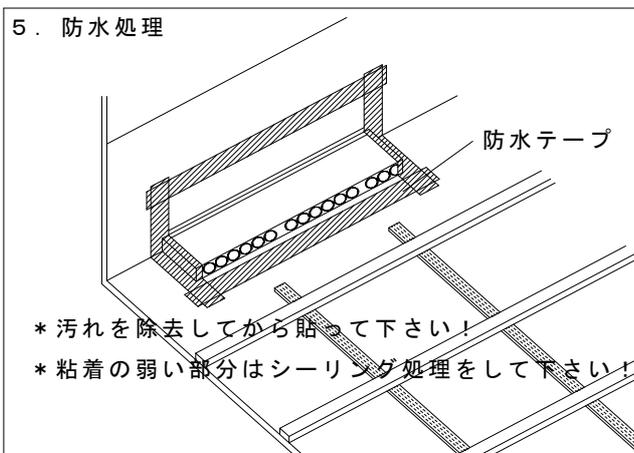
- ③ 換平を設置します。  
換平が開口部の中央になる様にセットします。

### 4. 換平を固定



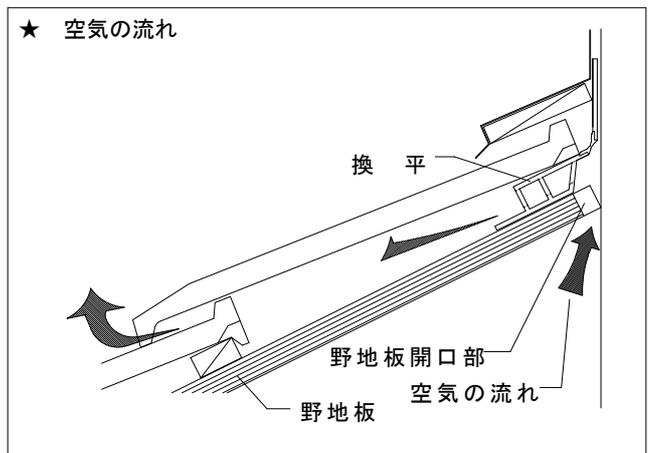
- ④ 換平を固定します。  
換平をステンスクリュー釘(L=32mm)で固定する。

### 5. 防水処理



- ⑤ 換平を防水処理で固定します。  
換平とルーフィングが接する部分やカット面の開口部を防水テープにて防水処理を行ない固定します。  
※壁際は屋根に荷重がかかった際の可動域になる為、防水処理は充分に行なって下さい。

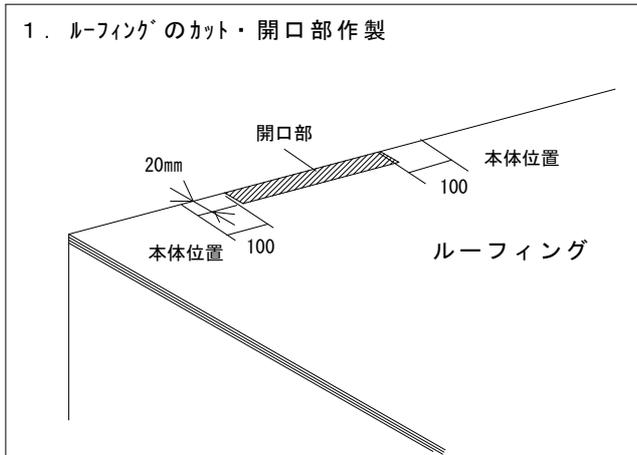
### ★ 空気の流れ



- ⑥ この後の施工は通常通り行なって下さい。  
※基本的な施工方法は換太郎に準じます。

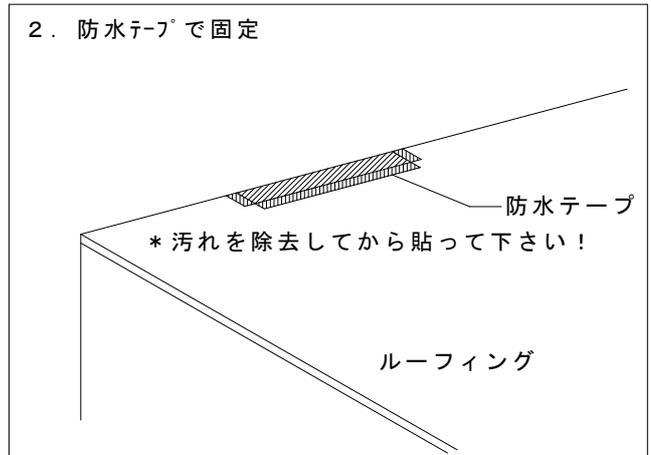
## 7 換平の施工（片流れ）

### 1. ルーフィングのカット・開口部作製



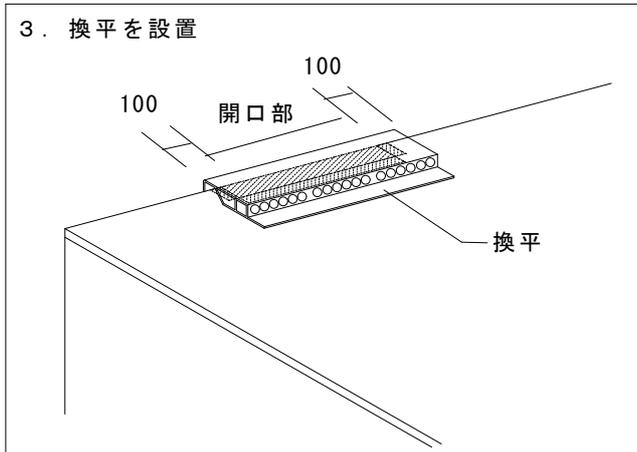
- ① 開口部を開けます。  
野地板・ルーフィングをカットし、開口部を開けます。  
幅：20mm ・長さ：使用する換平より（マイナス）200mm

### 2. 防水テープで固定



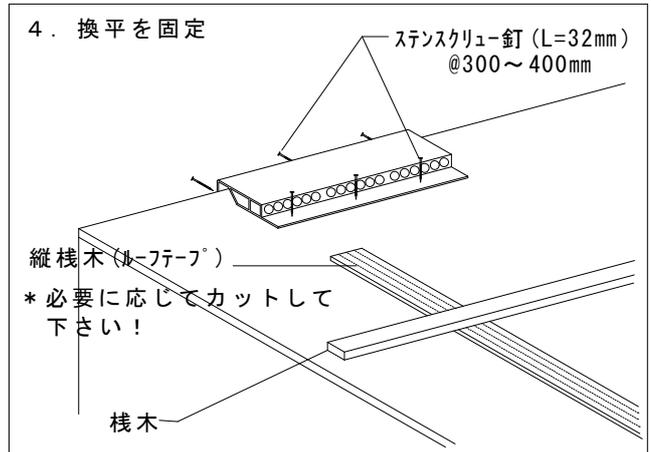
- ② 開口部のルーフィングを防水テープで固定します。

### 3. 換平を設置



- ③ 換平を設置します。  
換平が開口部の中央になる様にセットします。

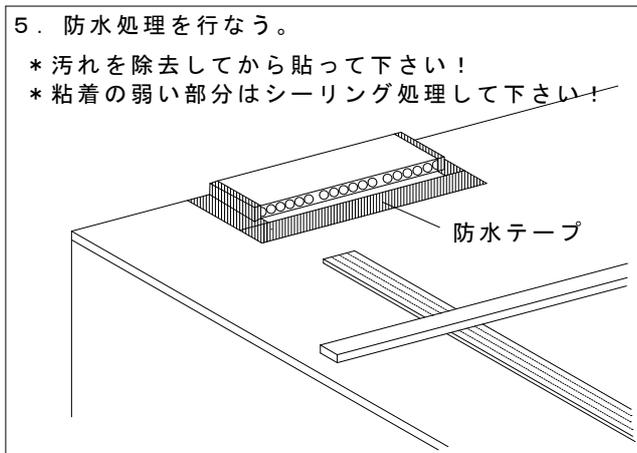
### 4. 換平を固定



- ④ 換平を固定します。  
換平をステンスクリュー釘 (L=32mm) で固定します。

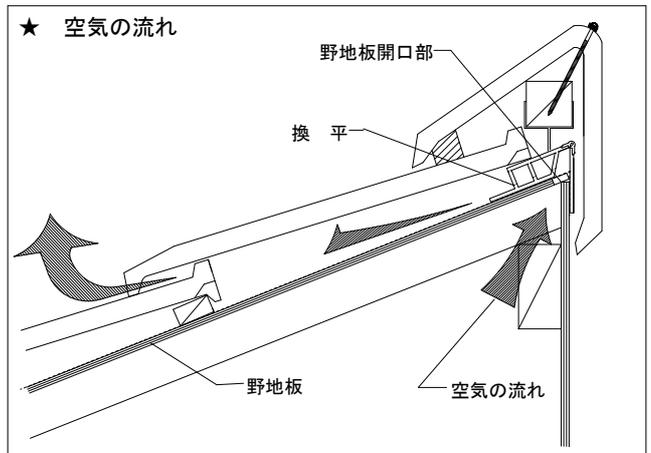
### 5. 防水処理を行なう。

- \* 汚れを除去してから貼って下さい!
- \* 粘着の弱い部分はシーリング処理して下さい!



- ⑤ 換平を防水処理で固定します。  
換平とルーフィングが接する部分やカット面等の開口部を防水テープにて防水処理を行ない固定します。

### ★ 空気の流れ



- ⑥ この後の施工は通常通り行なって下さい。  
※ 基本的な施工方法は換太郎に準じます。  
★ 躯体構造により設置出来ない場合があります。  
その場合は平部へ施工して下さい。